



## 区内医療機関が実施した区肺がん検診における「肺がん見落とし」 「肺がん検診外部検証等委員会条例」を可決

本日 22 日、杉並区議会臨時会が開催され、区が提案した「杉並区肺がん検診外部検証等委員会条例」が全会一致で可決されました。これにより当該委員会を即日設置し、本日午後7時から第一回目の会議を開催する予定です。

杉並区内の医療機関である社会医療法人河北医療財団河北健診クリニック（高円寺南 4-27-12）が実施した胸部エックス線検査において、肺がんの「見落とし」があり、平成 30 年 6 月、40 歳代女性がお亡くなりになりました。

亡くなられた方は、平成 26 年・27 年に受診した職場の成人健診での見落としのほか、続く平成 30 年に受診した区肺がん検診においても見落としがあったことから（すべて同クリニックで受診）、公正かつ中立な立場から専門的な知見に基づき検証し、原因究明と再発防止に向けた措置について調査審議するため、区長の附属機関として新たに外部の委員による検証委員会を設置することとし、準備を進めてきました。（以上、8 月 17 日に情報提供済み）

昨日 21 日、附属機関を設置する条例案とそれに伴う補正予算案を区議会臨時会に提案し、本日 22 日午前、全会一致で可決されました。区では本日午後 7 時から第一回目の会議を開催し、以下の 4 名に委員を委嘱する予定です。

氏 名	役 職
亀井 美登里	埼玉医科大学医学部 社会医学教授
竹内 文生	元 公立学校法人宮城大学教授・地域連携センター長
中西 好子	公益社団法人結核予防会 総合検診推進センター副所長
中山 富雄	国立研究開発法人国立がん研究センター 社会と健康研究センター検診研究部長

### 【問い合わせ先】

杉並保健所健康推進課：03-3312-2111 内線4528